

Air Drop の使い方

■Air Drop とは

近くにある iPad や iPhone 同士で写真などのデータを送り合うことができる機能です。

■Air Drop の受信設定について

Air Drop を使う前にデータを受信するための設定をしましょう。

設定方法は2種類あり、どちらでも設定できます。どちらか一つの方法をえらんで設定をしましょう。

【方法1】

①iPad の画面右上からコントロールセンターを開き Air Drop のマークをタップする。



②受信設定を「すべての人」に変更する。

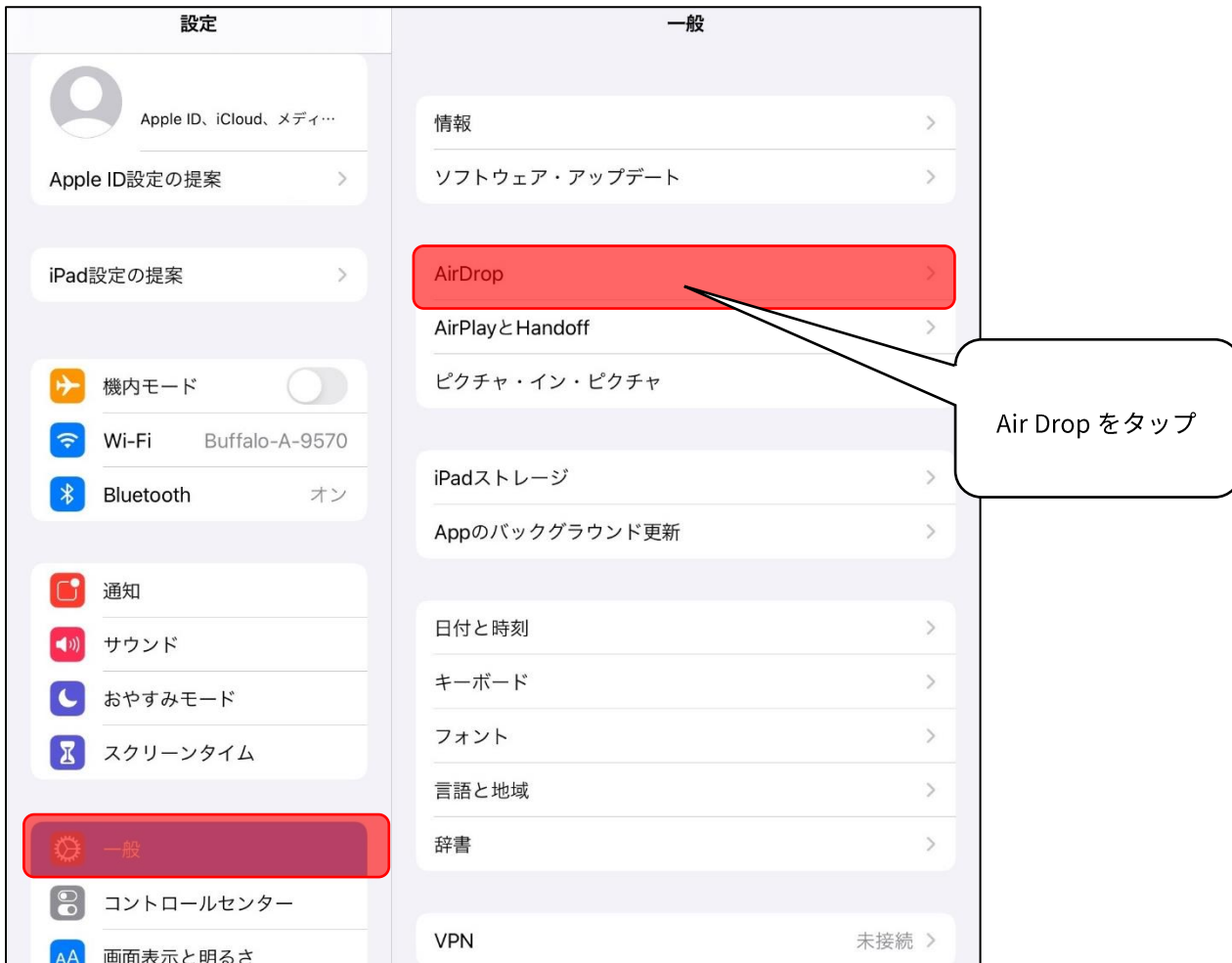


以上で受信できるようになります。

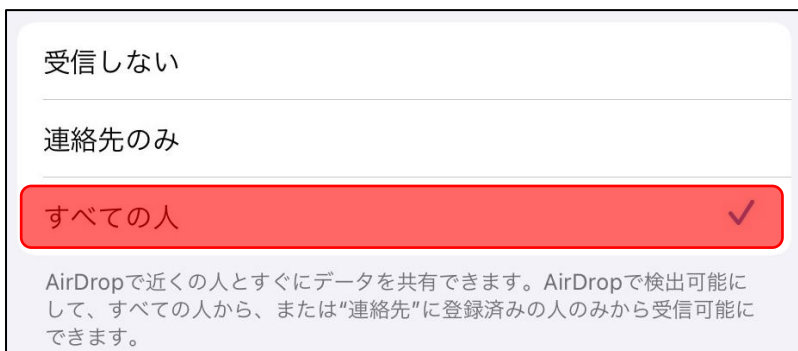
※Air Drop を使い終わったら設定を「受信しない」に戻しましょう。

【方法2】

①設定アプリの「一般」を開き、「Air Drop」をタップする。



②受信設定を「すべての人」に変更する。以上で受信できるようになります。



以上で受信できるようになります。

※Air Drop を使い終わったら設定を「受信しない」に戻しましょう。

■Air Drop の使い方（データを送りたい場合）

①送りたい写真や書類を開き、共有マークをタップします。



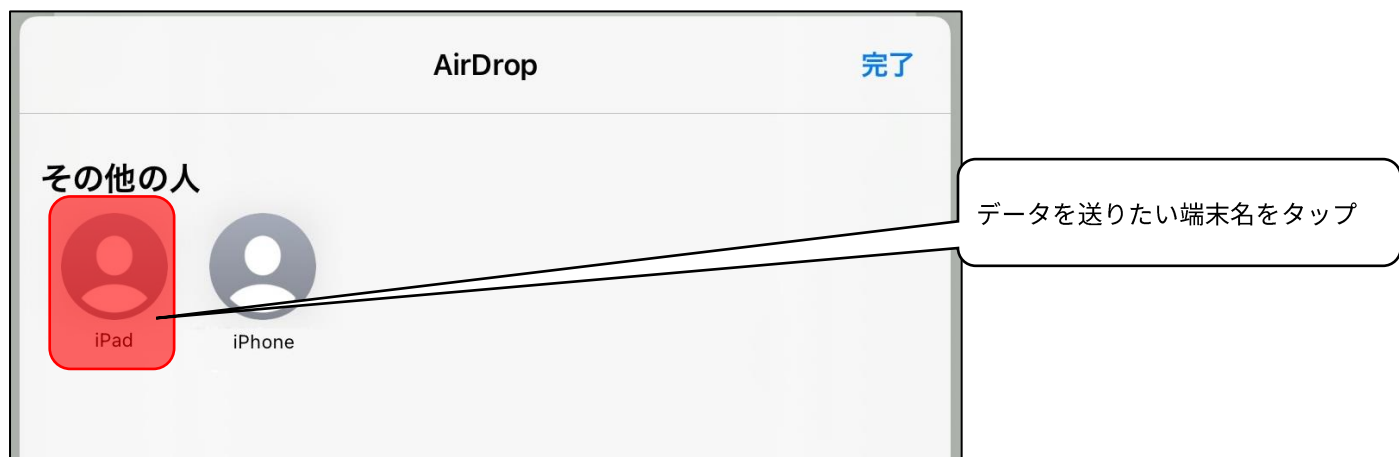
共有マークをタップ

②「Air Drop」をタップします。

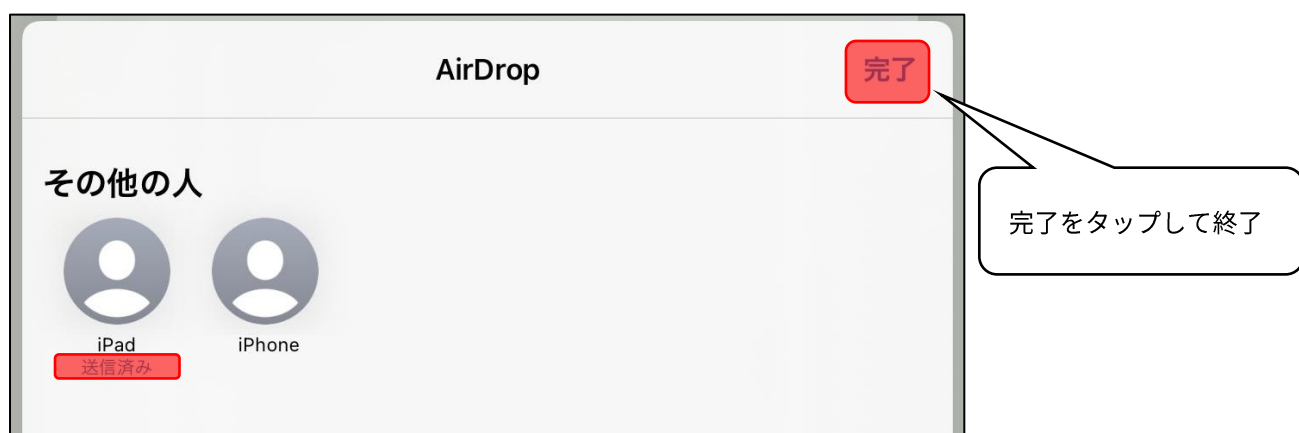


Air Drop をタップ

③近くにある Air Drop の送信が可能な Apple デバイスが表示されます。送りたいデバイスの名前をタップします。



④相手がデータの受け取ると「送信済み」と表示されます。送信が終わったら「完了」をタップして終了します。

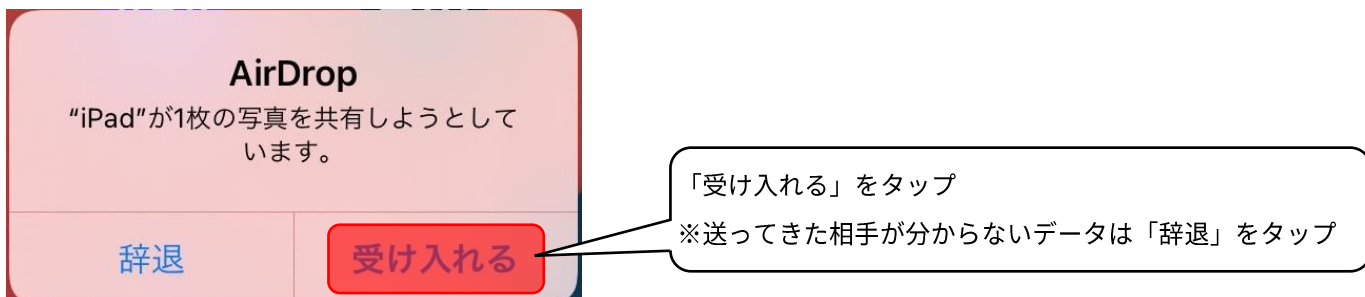


以上の方法でデータを送信できます。

■Air Drop の使い方（データを受け取りたい場合）

相手の iPad からデータが送られると、自分の iPad の画面に下のようなメッセージが表示されます。受け取りたいデータなら「受け入れる」をタップしてください。

※送ってきた相手が分からないデータは「辞退」をタップしましょう。



■送信できない場合に確認するポイント

下のどれかに当てはまる場合は Air Drop でデータを送信できません。一つずつ確認してみましょう。

- ①データを受け取る側の iPad で Air Drop の受信設定が「受信しない」「連絡先のみ」になっている。
→受信設定を「すべての人」に変更する。
- ②iPad 同士の距離が離れすぎている。
→iPad 同士を近づける。
- ③データを送る iPad と受け取る iPad のどちらかの「Wi-fi」か「Bluetooth」がオフになっている。
→画面右上から開けるコントロールセンターで「Wi-fi」と「Bluetooth」をオンにする。

※共有マークを押した時に、Air Drop のマークが出ないデータは Air Drop で送れないデータです。

■最後に

Air Drop は便利な機能ですが、使い方によっては、知らない人からデータが送られてきたり、まわりの人を傷つけてしまうことがあります。使う前に「Air Drop を使うときに気をつけること」を確認しましょう。